

令和7年度 東京都立新宿山吹高等学校 通信教育実施計画

教科	商業	レポート通数	6	対象	全生徒
科目	ビジネス基礎	必要面接指導時数／実施時数	4 / 16		
単位数	2	試験	前期・後期 各1回		

教科書	ビジネス基礎 (実教出版)
学習書等	なし
その他	なし

○教科 (商業) の目標

知識及び技能	商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識や技術を身に付けるようにする。
思考力・判断力・表現力等	ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
学びに向かう力、人間性等	職業人として必要な豊かな人間性をはぐくみ、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

○科目 (ビジネス基礎) の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解し、ビジネスの様々な場面で役に立つ、ビジネスに関する基礎的な知識と技術を身に付けている。	ビジネスに対する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、市場の動向、ビジネスに関する理論、データ、成功事例や改善に要する根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。	ビジネスを適切に展開する力の向上、自らビジネスを学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識、当事者意識をもち、他者との信頼関係を構築積極的ににかかわり、ビジネスの創造と発展に責任をもって取り組もうとしている。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取組、定期試験	添削課題の取組、定期試験	レポートに対する取り組み、締め切りの厳守

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導
	A 単元 1章 商業の学習とビジネス	【知識及び技能】 商業を学ぶ重要性和ビジネスの概要の理解 【思考力、判断力、表現力等】 社会を支えるビジネスと産業構造の変化との関連を考察。 【学びに向かう力、人間性等】 総合的なビジネスに対する学びから社会的な課題を探究。	教科書 P8～20	第1回	5/27	第1回 「教科書 p8～29 に関する内容の解説」
	B 単元 2章 ビジネスコミュニケーション 3章 経済と流通の基礎	【知識及び技能】 コミュニケーションの役割、ビジネスマナーの習得、経済の仕組みとビジネスの理解、経済活動と流通の理解 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションとの関連でのビジネスマナーの在りようを考察。経済の仕組みとビジネスを関連付けて考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ビジネスにおけるコミュニケーションの重要性を考える。経済の仕組みとビジネスの関りを考察する	教科書 P16～56	第2回	6/24	第2回 「教科書 p36～74 に関する内容の解説」
	C 単元 4章 さまざまなビジネス	【知識及び技能】 ビジネスの種類を理解し、それぞれについて概要と内容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 それぞれのビジネスの特徴と内容を理解し、今後の展開を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 流通や流通に関わる組織一員としての役割を考える。	教科書 P58～112	第3回	7/22	第3回 「教科書 p78～112 に関する内容の解説」

d 単元 5章 企業活動の基礎	<p>【知識及び技能】 企業活動の形態と組織、マーケティングの重要性と流れなど企業活動に必要な知識を学び、理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 企業活動に関する知識をベースにその動向や課題を発見する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 企業活動の展開について自ら組織の一員として果たすべき役割を考えてみる。</p>	教科書 P114～139	第5回	11/26	第4回 「前期のまとめと解説不十分の箇所の説明」 第5回 「教科書 p 114～129 の内容の解説」
e 単元 6章 ビジネスと売買取引	<p>【知識及び技能】 売買取引、代金決済などの知識、技術の習得。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 取引に関する知識、技術をベースに実務における課題を発見しその対応策を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 契約の履行と締結について、組織の一員としての果たすべき役割を考える。</p>	教科書 P142～155	第6回	12/23	第6回 「教科書 p 126～139 の内容の解説」
f 単元 7章 ビジネス解散	<p>【知識及び技能】 ビジネス計算に関する知識、技術の習得。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ビジネス計算に関する知識、技術をベースとした果たすべき役割の実践。</p>	教科書 P160～175	第6回	12/23	第7回 「教科書 p 142～155 の内容の解説」
g 単元 8章 身近な地域のビジネス	<p>【知識及び技能】 様々な地域の魅力と課題について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 身近なビジネスに関する課題発見と対応策を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 組織の一員としての果たすべき役割の認識。</p>	教科書 P188～195	第6回	12/23	第8回 「教科書 p 160～195 の内容の解説」
h 単元 まとめ	<p>【知識及び技能】 全体を通しての不足事項について整理し学習する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 全体を通しての不足事項並びに強調事項について学習する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 全体を通しての不足事項並びに強調事項について具体的事例を参照しつつ学びを深める</p>				第8回 「後期のまとめ解説不十分箇所の説明」

令和7年度 東京都立新宿山吹高等学校 通信教育実施計画

教科	商業	レポート通数	8	対象	全生徒
科目	マーケティング	必要面接指導時数/実施時数	4 / 16		
単位数	2	試験	前期・後期 各1回		

教科書	マーケティング（実教出版）
学習書等	なし
その他	なし

○教科（商業）の目標

知識及び技能	商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識や技術を身に付けるようにする。
思考力・判断力・表現力等	ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
学びに向かう力、人間性等	職業人として必要な豊かな人間性をはぐくみ、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

○科目（マーケティング）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
マーケティング全般を商業・ビジネス現場・ビジネス以外の仕事の観点から捉え、それぞれの場面で必要とされる思考方法や技術・技能を身につける。	物やサービスをただ供給するだけではなく、適切なマーケティングの知識を身につけ「必要なものを欲しい人に届けられるようにする」ための基本的な思考力と適切な判断ができる能力、また相手を納得させるだけの表現力を養う。	マーケティングの周辺知識も併せて身につけ、双方向的に思考でき、相手の気持ちを推し量ることのできる人間の育成を目指す。

○評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取組、定期試験	添削課題の取組、定期試験	レポートに対する取り組み、締め切りの厳守

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導
	A 単元 1章 マーケティングの概要 2章 消費者行動の理解	【知識及び技能】 マーケティングの意味と歴史的発展形態の理解、消費者の意思決定過程の把握。 【思考力、判断力、表現力等】 マーケティングの概念を理解し、それと呼応する形で現代市場を考察、消費行動の理解へ発展させる。 【学びに向かう力、人間性等】 マーケティングの基本的概念理解し、周辺知識獲得に努める。	教科書 P8～43	第1回	5/27	第1回 「教科書 p8～26 の内容の解説」 第2回 「教科書 p32～43 の内容の解説」
	B 単元 3章 市場調査	【知識及び技能】 マーケティングの基本である市場調査の概要、種類、手順、実態調査の方法の理解 【思考力、判断力、表現力等】 調査の手法や結果からの市場の性格や特徴の類推 【学びに向かう力、人間性等】 自ら情報収集してみる。	教科書 P44～52	第2回	6/24	第3回 「教科書 p44～52 の内容の解説」
	C 単元 4章 STP	【知識及び技能】 STPそれぞれの概要と内容の理解。 【思考力、判断力、表現力等】 事例研究を参照し、他の製品やサービスにも適用してみる。 【学びに向かう力、人間性等】 テキストの実習にチャレンジ	教科書 P63～71	第3回	7/22	第3回 「教科書 p63～71 の内容の解説」
	d 単元 5章 製品政策	【知識及び技能】 製品政策の概要、新製品開発、販売計画と生産計画、政策の動向の理解 【思考力、判断力、表現力等】 事例研究を参照して、他の製品やサービスにも適用してみる。 【学びに向かう力、人間性等】 自ら情報収集してみる。	教科書 P76～94	第3回	7/22	第4回 「教科書 p76～94 の内容の解説」

e 単元 6章 価格政策 7章 チャネル政策	<p>【知識及び技能】 価格政策の概要、設定方法、及び動向、チャネル政策の概要、選択と管理及び動向の理解。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 事例研究を参照、検討する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 他の製品やサービスについての考察。</p>	教科書 p 98～128	第 4 回	10/28	第 5 回 「教科書 p 98～111 の内容の解説」 第 6 回 「教科書 p 114～129 の内容の解説」
f 単元 8章 プロモーション 政策	<p>【知識及び技能】 プロモーション政策の概要、種類、及びその動向についての理解。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 事例研究を参照、検討する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自ら情報収集してみる。</p>	教科書 p 130～159	第 5 回	11/26	第 7 回 「教科書 p 130～159 の内容の解説」
g 単元 9章 マーケティング のひろがり	<p>【知識及び技能】 マーケティング戦略、サービス・マーケティング、小売マーケティング、観光地マーケティング、ソーシャル・マーケティングについての理解。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 事例研究を参照、検討する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自ら情報収集してみる。</p>	教科書 p 160～183	第 6 回	12/23	第 8 回 「教科書 p 160～183 の内容の解説と後期のまとめ」
h 単元 まとめ	<p>【知識及び技能】 全体を通しての不足事項について整理し学習する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 全体を通しての不足事項並びに強調事項について学習する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 全体を通しての不足事項並びに強調事項について具体的事例を参照しつつ学びを深める</p>				

令和7年度 東京都立新宿山吹高等学校 通信教育実施計画

教科	商業	レポート通数	8	対象	全生徒
科目	ビジネス法規	必要面接指導時数／実施時数	4 / 16		
単位数	2	試験	前期・後期 各1回		

教科書	ビジネス法規（実教出版）
学習書等	なし
その他	なし

○教科（商業）の目標

知識及び技能	商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識や技術を身に付けるようにする。
思考力・判断力・表現力等	ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
学びに向かう力、人間性等	職業人として必要な豊かな人間性をはぐくみ、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

○科目（ビジネス法規）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
ビジネスに関する法規について実務に即して体系的・系統的に理解するようにする。	法的側面からビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として法的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、法規に基づくビジネスに主体的にかつ協働的に取り組む態度を養う。

○評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取組、定期試験	添削課題の取組、定期試験	レポートに対する取り組み、締め切りの厳守

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導
	A 単元 1 章 法の概要	<p>【知識及び技能】 ビジネスを適切に行うための法の役割について理解し、抽象的な体系と解釈、適用を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ビジネス法規の基本的理論、様々な法の概念を理解し、それと呼応する形で現代社会を考察、法の必要性の理解に努める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ビジネス法規の基本的概念を理解し、実例に即した形での実践的運用を想定した形での知識の習得に努める。</p>	教科書 P6～20	第1回	5/27	第1回 「教科書 p6～14 の内容の解説」
	B 単元 2 章 権利・義務と財産権	<p>【知識及び技能】 権利及び義務の内容を理解し、自然人と法人の権利能力について学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自然人の行為能力や制限行為能力者について学び、併せて法人の権利及び行為能力について理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 法における基本である権利と義務の理解をベースに制限行為能力の制度の根本的理解に努める。</p>	教科書 P16～58	第2回	6/24	第2回 「教科書 p16～27 の内容の解説」 第3回 「教科書 p28～41 の内容の解説」
	C 単元 2 章 権利・義務と財産権	<p>【知識及び技能】 知的財産権についてその特徴と種類、産業との関連やその保護について理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 国際競争力の強化とビジネスを持続的に展開する際の知的財産の保護と活用したビジネスの現状の理解。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 知的財産権が侵害された時の対抗手段について考察し、具体例を活用して法規との関連付けを行い分析する。</p>	教科書 P28～58	第2回	6/24	第4回 「教科書 p42～58 の内容の解説」

D 単元 3章 財産権の変動	<p>【知識及び技能】 取引と契約に関する基本事項の理解と意思表示の種類とその内容を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 契約の一般原則を理解、実例によりその理解を深めさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 取引と契約及びそれに付随する意思表示について実例を分析、理解を深める。</p>	教科書 P 34～103	第 3 回	7/22	<p>第 5 回 「教科書 p 60～75 の内容の解説」</p> <p>第 6 回 「教科書 p 76～95 の内容の解説」</p> <p>第 7 回 「教科書 p 96～104 の内容の解説」</p>
E 単元 4章 企業活動と法規	<p>【知識及び技能】 企業活動の主体とその活動について理解させる。また株式会社について詳説する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 株式会社の特徴と機関について考察し、株主総会についても深く理解させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 株式会社の資金調達方法や資金決済、また組織再編についても学習させる。</p>	教科書 p 106～156	第 4 回	10/28	<p>第 8 回「前期のまとめ」</p> <p>第 9 回 「教科書 p 106～116 の内容の解説」</p> <p>第 10 回 「教科書 p 117～131 の内容の解説」</p> <p>第 11 回 「教科書 p 132～ 143 の内容の解説」</p> <p>第 12 回 「教科書 p 132～143 の内容の解説」</p> <p>第 13 回 「教科書 p 144～151 の内容の解説」</p> <p>第 14 回 「教科書 p 152～156 の内容の解説」</p>
E 単元 5章企 業責任と法規	<p>【知識及び技能】 法令順守や説明責任等社会的責任を帯びている企業について労働者の保護や消費者の保護観点から論じ、情報の保護についても言及する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 社会的存在としての企業における社会（労働者や消費者）との関わりを深く理解させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 企業と情報に関しての関わりについて深く学ぶ。</p>	教科書 p 158～196	第 5 回	11/28	<p>第 14 回 「教科書 p 158～163 の内容の解説」</p> <p>第 15 回 「教科書 p 164～191 の内容の解説」</p> <p>第 16 回 「教科書 p 192～202 の内容の解説」</p>
E 単元 6章紛 争の解決と予防	<p>【知識及び技能】 紛争の解決方法やその予防について理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 個々の紛争解決方法や予防方法について深く理解させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 民事訴訟という訴訟制度について理解を深め、裁判制度のありようについて考えさせる。</p>	教科書 p 204～214	第 6 回	12/23	<p>第 16 回 「教科書 p 204～214 の内容の解説」</p>
E 単元 7章税 と法規	<p>【知識及び技能】 税の種類と法人の納税義務について理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 税に対する考え方やその種類について学び、特に法人税について理解を深める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 具体的な法人税の計算を例にあたって再確認し、併せて消費税の申告と納付についても学習する。</p>	教科書 p 214～238	第 6 回	12/23	<p>第 16 回 「教科書 p 216～238 の内容の解説」</p>